

議会報

第143号

平成 25年6月

ぎかいほう

編集・発行 長南町議会広報特別委員会

〒297-0192 千葉県長生郡長南町長南2110 TEL 0475-46-3390（議会事務局）



第1回臨時議会

- 常任委員会等を改選する・・・ 2～4
- 長南町保育所遊戯室改築工事請負契約の締結など3議案を可決・・・ 2～4

第1回定例議会

- 平成 25 年度各会計当初予算など 35 議案を可決・・・・・・ 4～7
- 条例の制定・一部改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 平成 24 年度補正予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8～9
- 人事案件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10～15
- 議会閉会中の継続調査報告書・・・・・・・・・・・・・・・・ 15



第1回臨時議会

常任委員会委員等を改選する

平成25年第1回臨時議会は、5月7日に招集され、1日間の会期で開かれました。この臨時議会では、町長から承認2件、契約案件1件が提出され、審議の結果原案どおり可決しました。また、各常任委員会委員、議会議事運営委員会委員、議会広報特別委員会委員及び行政委員会委員等の2年の任期満了に伴う改選を行いました。

専決処分の承認

条例関係

《一部改正》

□長南町税条例

地方税法の一部改正に伴い、町税に関する延滞金の利率の引き下げ、また、住宅ローン控除の延長と拡充等について、改正するものです。

□長南町国民健康保険税条例

地方税法の一部改正に伴い、国民健康保険税の軽減判定所得の算定の特例を恒久化する改正、並びに特定世帯に係る世帯別平等割額の現行の減額制度の拡充について、改正するものです。



契約案件

《契約の内容》

■契約の目的

長南保育所遊戯室改築工事

■契約の方法

指名競争入札

■契約金額（税込み）

1億1602万5000円

■契約の相手方

片岡工業 株式会社

質疑（要旨）

問 指名業者、予定価格、最低制限価格について伺います。

答 指名業者は、片岡工業（株）、日伸建設（株）、（株）緑川組、東日総業（株）、神明建設（株）、関東建設（株）、（株）茂原アテックス、（株）三枝組、池田工

建（株）、鵜澤建設（株）の10社です。予定価格は、1億1655万円、最低制限価格は、税抜きで9851万円です。

問 附帯決議についてどのように対応するのか伺います。

答 検討会を行い、①周知については、広報・ホームページを活用して行い、親の会総会時に説明を行う。②工事入札については、指名競争入札を行い、臨時議会に提出するとして、本日の臨時議会に提出。③工事監理業務についても、指名競争入札を行う。④安全確保、騒音振動対策については、施工業者、監理者と十分協議し、保育に支障の無いように努める。⑤工期については卒園式を新しい遊戯室で行うため、6月上旬に着工する等の方針をまとめ、対応します。

問 入札の状況について伺います。

答 10社指名しましたが、入札に参加したのは4社で、

6社が入札を辞退しています。

税抜きですが、落札業者は、1億1050万円、2番目が1億1070万円、3番目が1億1077万円、4番目が1億1080万円です。

問 新築される遊戯室の耐用年数と、園児数の推移について伺います。

答 鉄筋コンクリート一部木造になるので、50年ぐらいと考えています。園児数については、減少傾向であると考えます。

問 今後人口減少する中で、施設の縮小を考慮したのか伺います。

答 人口は減少しますが、町に1か所は保育所が必要であり、規模については現状の規模を維持すれば、多少の増にも対応でき、園児・保護者にとっても施設が改善されるので、ご理解いただきたい。

総務常任委員会

総務課総務室・企画財政室・政策室、住民課
税務住民室税務班、会計課、議会事務局、選挙
管理委員会、監査委員、などに関する事項を所
管します。



副委員長 小幡 安信



委員長 板倉 正勝



委員 松崎 勲



委員 加藤 喜男

産業建設常任委員会

事業課産業振興室・農業推進室・地域整備
室・ガス事業室、農業委員会、などに関する
事項を所管します。



副委員長 仁茂田健一



委員長 鈴木 喜市



委員 古市 善輝



委員 丸 敏光



委員 石井 正己

教育民生常任委員会

教育委員会、住民課税務住民室国保住民班・
保健福祉室などに関する事項を所管します。



副委員長 丸島 なか



委員長 大倉 正幸



委員 松崎 剛忠



委員 左 一郎



委員 森川 剛典

議会運営委員会委員

― 6人を選任 ―

議会運営委員会は、議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会条例等に関する事項、議長の諮問に関する調査を行い、議案、陳情等を審査します。

- 委員長 加藤 喜男
副委員長 森川 剛典
委員 大倉 正幸
委員 鈴木 喜市
委員 板倉 正勝
委員 石井 正己

議会広報特別委員会委員

― 5人を選任 ―

議会広報特別委員会は、議会の内容を広く住民に伝えるため、調査、検討を行い、「ちょうなんまち議会報」を発行するものです。

- 委員長 丸島 なか
副委員長 小幡 安信
委員 仁茂田 健一
委員 石井 正己
委員 松崎 剛忠

平成25年 長南町議会第1回臨時会提出議案等 議決結果

議案番号	件名	議決結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて (長南町税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて (長南町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認
議案第1号	長南町保育所遊戯室改築工事請負契約の締結について	原案可決

第1回定例議会

平成25年度各会計当初予算など35議案を可決

平成25年第1回定例議会は、2月28日から3月8日までの9日間の会期で開かれました。

平成25年度当初予算をはじめ平成24年度の補正予算、条例の制定・一部改正など35議案を審議しました。

審議の結果、全議案原案のとおり可決しました。

また、一般質問は7人の議員が行い、議論が展開されました。

一般会計予算

39億3900万円 《前年度比5.8%減》

一般会計における質疑(抜粋)

問 職員の教育・研修について伺います。

答 長生郡市広域市町村圏組合の研修や、千葉県自治専門校の研修へ実施計画を立てて、職員の基礎的研修、資質の向上に努めます。

問 ゴルフ場利用税について伺います。

答 震災の影響もあり、近年は減少していましたが、平成24年度の決算額は9500万円を超えると見込んでいます。このことから、平成25年度予算では9200万円を計上しました。

問 町長交際費の公表について伺います。

答 町のホームページに「町長のページ」を設けたので、この中で公表していく予定です。

問 無線共聴施設の維持管理費に対する交付税対応について伺います。

答 地方交付税の対象になっていません。国へは、財政支援を要望しています。

問 町の借入金について伺います。

答 町全体の借入金は、92億1000万円あります。この内交付税で手立てされるものが45億6000万円あるので、実質は、46億4900万円です。「返す以上に借りない方針」を取っているの、徐々に借入額は減っています。

問 町のマスコットキャラクター作製について伺います。

答 平成25年度に着ぐるみの2体目を作製予定で、4月から行われる各種イベントに積極的に活用していきたいと考えています。また、着ぐるみの使用に当たっては、町の行うイベントでは職員が対応し、町民に貸し出す場合は、借り受けた団体に対応していただき、適正に活用していただきます。その際、破損した場合は、通常の範囲であれば町が修繕しますが、悪意や重大な過失によるものについては、実費弁償して頂く予定です。

問 保育所遊戯室改築工事について伺います。

答 入札方法は今後検討していきますが、従来通りであれば、指名競争入札

となります。

問 また、工事の実施に当たっては、音や、ホコリに対する配慮をします。

答 農業集落排水事業への繰出金について伺います。

答 繰出金1億6700万円のうち、約62%が交付税措置されています。

問 農村環境改善センター借地料について伺います。

答 町は4年間の契約をしている。平成24、25

年度は220円/㎡、26、27年度は200円/㎡です。その後については、不動産鑑定を行いそれを参考にしながら、交渉します。

問 イノシシ対策について伺います。

答 イノシシの捕獲数は、平成23年度72頭、平成24年度は現在までに105頭捕獲しています。被害は横ばいの状況です。平成25年度から、新たに国の補助事業で、金網柵設置事業を行います。

問 平成25年度長南町一般会計予算に対する修正案

答 反対多数で否決

動議

「平成25年度長南町一般会計予算」に対する修正案

(加藤喜男、小幡安信、左一郎、仁茂田健一 議員提出)

長南保育所遊戯室改築工事費1億2000万円を削除する修正案

反対多数で否決

動議とは

動議には数種類ありますが、今回の動議は地方自治法第115条の3に規定された予算の修正動議です。議員定数の12分の1以上(長南町では2人以上)の賛成によって予算の修正案を議長に提出するものです。

発議案

「平成25年度長南町一般会計予算」に対する附帯決議

(森川剛典、大倉正幸、鈴木喜市、板倉正勝 議員提出)

民生費のうち、児童福祉費にある保育所遊戯室改築工事の予算執行にあたっては

①工事の必要性を広報・ホームページ・その他によって

十分住民に周知して、理解を得ること。

②請負工事の入札については、教育施設としての安全性や入札の方法について十分考慮すること。

③監理業務委託料については入札も考慮に入れて検討すること。

④乳幼児を含めた低年齢の幼児がいる保育所の工事については大型車両の出入りや騒音・振動対策を十分すること。

⑤卒園式・入園式を新しい施設でできるように、工期を遵守すること。

以上の5点を履行するとともに今後の教育関連施設の改修・改良にあたっては学校の統廃合問題を十分考慮したうえで、総合的な計画を作成して臨むこと。

賛成多数で可決

発議とは

議会の会議において議員が議事の対象となるべき問題を議長に提出することです。今回の発議は地方自治法第112条に規定された議員の議案提出権です。議員定数の12分の1以上(長南町では2人以上)の賛成によって議案を議長に提出するものです。

平成25年 長南町議会第1回定例会提出議案等 議決結果

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	長南町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について	原案可決
議案第2号	長南町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	原案可決
議案第3号	長南町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	原案可決
議案第4号	長南町が設置する専用水道の水道技術管理者の資格を定める条例の制定について	原案可決
議案第5号	長南町町営住宅等の整備基準を定める条例の制定について	原案可決
議案第6号	長南町が管理する町道の構造の技術的基準を定める条例の制定について	原案可決
議案第7号	長南町が管理する町道に設ける案内標識等の寸法を定める条例の制定について	原案可決
議案第8号	長南町河川管理施設等の構造の基準を定める条例の制定について	原案可決
議案第9号	長南町都市公園及び公園施設の設置基準を定める条例の制定について	原案可決
議案第10号	長南町防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第11号	長南町重度心身障害者の医療費助成に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第12号	長南町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第13号	町営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第14号	長南町道路占用料に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第15号	長南町町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第16号	長南町ガス事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第17号	長南町道路線の変更について	原案可決
議案第18号	長南町道路線の認定について	原案可決
議案第19号	平成24年度長南町一般会計補正予算（第5号）について	原案可決
議案第20号	平成24年度長南町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
議案第21号	平成24年度長南町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第22号	平成24年度長南町介護保険特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第23号	平成24年度長南町笠森霊園事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第24号	平成24年度長南町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第25号	平成24年度長南町ガス事業会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第26号	平成25年度長南町一般会計予算について	原案可決
議案第27号	平成25年度長南町国民健康保険特別会計予算について	原案可決
議案第28号	平成25年度長南町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案第29号	平成25年度長南町介護保険特別会計予算について	原案可決
議案第30号	平成25年度長南町笠森霊園事業特別会計予算について	原案可決
議案第31号	平成25年度長南町農業集落排水事業特別会計予算について	原案可決
議案第32号	平成25年度長南町ガス事業会計予算について	原案可決
同意第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任と認める
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任と認める
発議第1号	議案第26号「平成25年度長南町一般会計予算」に対する附帯決議提出について	原案可決

【修正案】

「議案第26号平成25年度長南町一般会計予算」に対する修正案	否 決
--------------------------------	-----

一般会計予算状況

39億3,900万円

町 債 392,000千円 9.9%

諸収入 172,528千円 4.4%

繰越金 50,000千円 1.3%

繰入金 202,503千円 5.1%

寄附金 100千円 0%

財産収入 422千円 0%

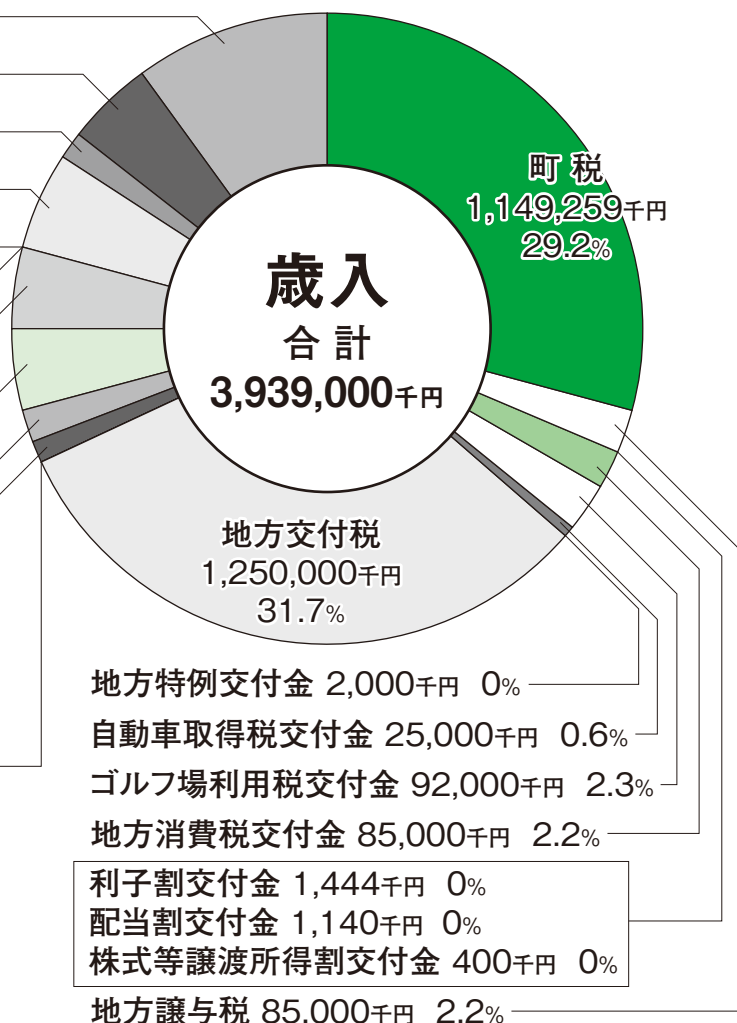
県支出金
160,207千円 4.1%

国庫支出金
167,870千円 4.3%

使用料及び手数料
57,283千円 1.5%

分担金及び負担金
42,769千円 1.1%

交通安全対策交付金
2,075千円 0.1%



諸支出金 151,116千円 3.8%

予備費 10,000千円 0.3%

公債費 426,680千円 10.8%

災害復旧費 4千円 0.0%

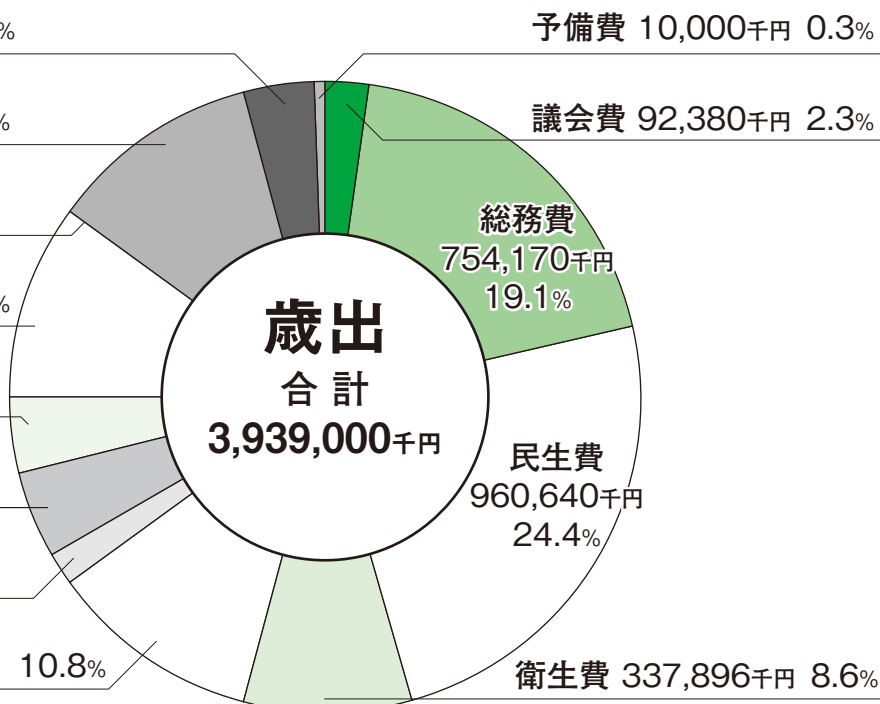
教育費 395,208千円 10.0%

消防費 150,642千円 3.8%

土木費 175,493千円 4.5%

商工費 61,142千円 1.6%

農林水産業費 423,629千円 10.8%



条例関係

《制定》

□長南町新型インフルエンザ等対策本部条例

新型インフルエンザ等対策特別措置法の規定により、新たに条例を制定するものです。

質疑(要旨)

問 条例制定に関して今後、用具・備品等が必要になるのか伺います。

答 国の新型インフルエンザ等有識者会議の間取りまとめが、2月7日に

出されたばかりであり、具体的なものは示されていない。今後町の行動計画を策定する段階において示されるものと考えている。

□長南町指定地域密着型サービス（要旨）の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例

□長南町指定地域密着型介護予防サービス（要旨）の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例

□長南町が設置する専用水道の水道技術管理者の資格を定める条例

□長南町町営住宅等の整備基準を定める条例の制定

□長南町が管理する町道の構造の技術的基準を定める条例

□長南町が管理する町道に設ける案内標識等の寸法を定める条例

□長南町河川管理施設等の構造の基準を定める条例

□長南町都市公園及び公園施設の設置基準を定める条例

□町営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部改正

□長南町町営住宅管理条例の一部改正

□長南町ガス事業の設置等に関する条例の一部改正

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により、関係法令が改正されたこととともない条例の制定、一部改正を行うものです。

質疑(要旨)

問 新しく長南町に介護施設ができる予定があるのか伺います。（長南町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例関係）

答 平成26年度までの第5期介護保険事業計画の中では、新規の見込みはありません。今後、第6期計画の策定にあたっては、町の状況を見る中で検討されるものと考えています。

《一部改正》

□長南町防災会議条例の一部改正

災害対策基本法の一部改正に伴う、防災に関する重要事項を審議する所掌事務の追加及び防災委員に女性の視点から提言できる委員を追加するため、条例の一部を改正するものです。

質疑(要旨)

問 ①防災会議は諮問がなければ開催しないのか。②委員の人数を30人以内とする一部改正だが、どのく

らいの人数を予定しているのか。③近年の開催状況について伺います。

答 ①町長の諮問に応じ

て開催される。②現在は19人ですが、自主防災組織や女性等も含め、25人ほどを予定している。③近年2、3年は開催していないが、今後の地域防災計画見直しの際には開催します。

□長南町重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部改正

□長南町国民健康保険条例の一部改正

「障害者自立支援法」が、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に名称変更されたため、条例の一部を改正するものです。

□長南町道路占用料に関する条例の一部改正

道路法施行例の改正により、太陽光発電設備及び風力発電設備等が道路占用物件として追加されたため、条例の一部を改正するものです。

平成24年度補正予算

●一般会計（第5号）

3億6781万2千円を増額
事務事業の執行にかかる精算、国の平成24年度補正予算を活用した道路橋梁費の追加、高速バス停留所建設補助金の追加及び財政調整基金や地域農業推進基金などの各種基金への積立てなどを主に補正するもので、補正後の総額は48億1478万4千円です。なお、坂本・利根里地区の基盤整備事業の一部、国の大型補正による舗装修繕工事及び町が実施する圏央道開通記念イベント事業については、平成25年度への繰越し事業としています。

質疑(要旨)

問 防災行政無線デジタル化事業の進捗状況について伺います。

答 無線免許については、7月に総務省と協議済みであり、12月に周波数の内示を受けて、現在防災行政無線のデジタル機器を発注しています。

問 出産祝い金の増額について伺います。

答 現時点では増額は考えていません。平成25年度予算も現状で計上しています。

問 戸建住宅耐震診断補助金の減額について伺います。

答 平成24年度は当初予算で10戸分60万円の計上でしたが、執行見込みは1戸分6万円でした。町民の耐震意識はまだ低く、長南フェスティバルでの耐震相談会、広報、町のホームページなどで啓発を行っていますが、効果が出ないので更なる啓発に努めます。

問 1000万円の橋梁修繕工事費の内容について伺います。

答 町の橋梁修繕計画に基づく9橋の修繕工事です、新設工事はありません。

問 地籍調査事業について伺います。

答 平成25年度の事業認可に向け、事業計画書等を作成しています。事業実施は平成26年度を予定しています。この事業の経費は、国50%、県25%の補助金があり、残り

25%が町負担となります。

●国民健康保険特別会計 (第3号)

1億1538万9千円を増額
保険給付費及び保健事業費の精算並びに財政調整基金への積立てなどを主に補正するもので、補正後の総額は12億6586万1千円です。

●後期高齢者医療特別会計 (第1号)

206万6千円を減額
決算を見込む中で保険料及び広域連合への納付金の減額などを主に補正するもので、補正後の総額は9543万4千円です。

●介護保険特別会計(第2号)

8299万4千円を減額
保険給付費の減額、地域支援事業費の精算及び平成23年度超過交付となった国・県支出金の返還金などを主に補正するもので、補正後の総額は10億4114万5千円です。

質疑(要旨)

問 大幅な減額となった理由について伺います。

答 施設介護サービス、居宅介護サービスの利用者が減少したことにより、大幅な減額となりました。

●笠森霊園事業特別会計 (第2号)

15万6千円を減額
人件費の精算による減額補正、歳入では事業収入の増額による財政調整基金繰入金の減額などを主に補正するもので、補正後の総額は6359万5千円です。

●農業集落排水事業特別会計 (第2号)

1738万7千円を減額
圏央道関連工事の精算に伴う減額のほか、電気料金が値上げされたことに伴う需用費の増額を主に補正するもので、補正後の総額は2億1867万3千円です。

●ガス事業会計 (第2号)

収入では、内管受注工事収益の増額、支出については内管受注工事費用の増額、工事費では精算に伴う減額補正をするもので、補正後の総額は、収益的支出5億6255万7千円、資本的支出2億6

26万9千円です。

質疑(要旨)

問 白ガス管の改善状況について伺います。

答 白ガス管の残りの延長は、平成24年度末で約30kmで、平成25年度は2450mを改善する予定です。白ガス管改善完了目標は、8年後の平成32年度としています。

《道路線の変更》

県道歩道整備事業に伴い小生田地先の2路線について、変更するものです。

《道路線の認定》

長生グリーンラインの部分供用開始に伴い、接続する新設道路を併せて供用開始するため、認定するものです。

人事案件

●教育委員会委員の任命同意

平成25年3月31日任期満了となる中村尚子氏を再任したい旨の提案があり、適任と認め同意しました。

氏名 住所

中村 尚子 長南町地引

※教育委員会委員として、白井美喜夫氏(坂本)、大塚大吉氏(蔵持)、大森文子氏(米満)、片岡義之氏(山内)がご活躍いただいております。

●人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員の市原尚子氏(豊原)が6月30日、手嶋知絵子氏(坂本)が9月30日をもってそれぞれ任期満了となるため、町長から再任したいとして議会の意見を求められ、「適任」として答申しました。

氏名 住所

市原 尚子 長南町豊原

手嶋 知絵子 長南町坂本

※人権擁護委員として他に石井敏夫氏(市野々)、滝川秀雄氏(棚毛)が法務大臣から委嘱され、ご活躍いただいております。

一般質問

板倉正勝 議員

各委員会の見直しについて

問 前回の定例会で各委員会のあり方について

の質問をしましたが、その後見直しがされたのかどうか伺います。また、早急に町営住宅貸付委員会の会議が開催されましたが、町営住宅の老朽化に伴う入居者の減少についてどのような話し合いが持たれたのか伺います。

町営住宅貸付委員会の開催について

答 町長

各委員会の見直しについてご指摘を受け、今年の1月から附属機関、協議会等の全般

にわたり現況調査と存続性のあり方について見直し作業を行ったところであります。町営住宅貸付委員会におきましては、今年の2月1日に委員会を開催し、条例改正の事前説明、町営住宅の使用状況、また住宅の現状視察後に今後の住宅のあり方などについて協議したところです。現在の町営住宅は老朽化が進み、維持管理に経費がかさみ厳しい運営状況にあるため、住宅規模の縮小をしていくことを現時点で考えています。

各住宅の今後について

問 長南住宅について

は、老朽化が著しく新たな入居は見込めないと思えますので、撤去を検討し、他

の利用を考えたほうがいいのではないでしょうか。豊原住宅についてはリフォームに予算をかけて家賃を上げてでも、貸付を積極的に行ったほうが町のためにもなるのではないかと考えます。町としてはこれからどのように対応してい行くのか伺います。

修理できる住宅については入居者を募りたい

答 町長

長南住宅については築40年ということもありますので、各棟に分散して入居している方にお願ひし1棟に寄せていただいて、残りの棟を取り壊していききたいというふうに考えています。豊原住宅につきましては、まださほど築年数が経っていませんので、修理等をして充実する中で、入居者を募りたいと考えています。

委員会の名称変更も視野に

問 これを期に、もう少し住宅に関して力を入れてもいいのではないかと考えますので、貸付委員会という名称の変更も視野に入れてほしいと思うのですが、いかがでしょうか。

答 町長

住宅の管理条例と貸付委員会、双方のすり合わせをする中でどういう形をとっていったらいいか検討させていただいて、しっかりと位置づけをしていきたいと考えています。



▲現在の長南住宅

検討して位置づけをはっきりしていきたい

小幡 安信 議員

ホームページ（HP）のリニューアルについて

問 今回のHP改善の意図と内容の充実について伺いたい。

記載内容の充実についてははまだまだこれからです

答 町長

利用者に対しては、情報を見やすく探しやすいと同時に長南らしさが伝わり魅力的な情報発信力の高いHPにすること。情報発信者である職員にとっては、使いやすく多様な表現を行えるシステムを構築する事を目的にしている。職員の技術向上を図りながら、住民の参加を求めながら内容の充実を図っていききたい。

問 若い人にもっとアピールできる仕方を考えて欲しい。

答 町長

4月から堪能な職員が農業管理センターから配置される予定なので、しばらく猶予願いたい。

町のソーシャル・ネットワーク（SNS）活用について

問

町のSNS利用の現状と職員の利用に関するガイドラインの策定について考えをお聞かせ下さい。

職員には基本的なガイドラインを作成し注意喚起しています

答 町長

職員の半数がSNSを利用していると考えています。町キャラクターの「ちょな丸」をSNSに参加させて、情報発信させるが、発信内容については要綱等で内容のチェック

クが出来る体制を整えていく。

ソーシャルネットワークワーキング・サービス（SNS）とは

人と人のつながりを促進、サポートする。友人・知人とのコミュニケーションを円滑にする手段や場を提供したり、人のつながりを通じて新たな人間関係を構築する場を提供するサービス。

中房総観光推進ネットワーク協議会について

問

協議会の今までの経過と今後の活動についてお答え願いたい。

25年度事業は4月の総会で検討していく

答 町長

協議会は平成20年2月に発足し圏央道による波及効果を具現化し、中房総を全国に発信するよう取り組んでいる。24年度は上総市原国府まつり、茂原七夕まつりに出店し各市町の紹介をした。今後市原鶴舞バスターミナルに案内看板を設置する予定である。

問

野見金公園の眺望は観光地として売れると思うが、閉館した笠森保養センターの状況はどうなっているか。

答 町長

管理をされている方から、今後協議がされと思うが現時点では状況は分からない。



▲平成25年3月16日に開催された中房総グルメサイクリング



森川剛典 議員



▲現在の又富団地

過疎対策に絡んだ住宅問題3点について

1. 若者定住促進事業について

問 ①町では若者が住むような町営住宅やアパートもなく、住宅地も非常に少ないという住宅問題が存在しています。若者の定住化促進のために他町村では住宅取得助成金などが始まっている

るが検討すべきではないか。

②又富団地などは土地取得助成金の創設をして、分譲処理の促進を図るべきだと思うが。

①有効な方法を今後検討します

②残りの大区画については状況を見て戸建て転用も検討します

答 町長

①町は人口の減少を抑制するためや定住を促進するために各種事業を展開してまいりました。しかし、人口の減少は続いております。

今後は若者定住促進対策として有効な方法を検討してまいります。

②戸建て部分については完売しています。残りの集合住宅用大区画の4区画については圏央道や米満マンション建設の動向を見て、戸建てについての転用判断をしていきます。な

お、米満マンションの分譲については全国的にPRできる優遇制度などを考えていきます。

2. 過疎対策定住化支援について

問

前回、提案した住宅改修費助成制度を過疎対策として、転入者に絞り、また町内業者を利用した場合に限って住宅改良制度として創設ができないかお聞きします。

住宅取得助成金と合わせて検討します

答 町長

単にどなたでもいいから活性化の為に転入していただく、人口を増やすということではなく、住宅取得助成金と合わせて検討します。

3. 空き家バンクについて

問

最近、空き家バンク制度に動きが出てきたが、まだまだ活用が不十分である。空き家登録奨励金や空き家改修助成金などを作っ

て、町民へのアピールもすべきではないか。

参考にします

答 町長

空き家の登録件数を増やすべく区長さんに情報提供をお願いしています。

また、改修制度を持つ近隣町村の登録物件数が長南町より若干多いのも事実でありますので、参考としていきます。

仁茂田健一 議員

「全身全霊を傾け創造する」とは

問

新聞に掲載された新「圏央道が開通すれば、沿線地域において企業立地・市場拡大・生産活動等の活性化が図られ、活力のある地域が形成されるものと期待している。圏央道の整備効果を、豊

問 過疎対策検討委員会では熱心に定住化問題や空き家バンクなどの話も検討されています。委員会に諮問するとか、委員会の活用を考えてみてはどうか。

今後、考えていきたい

答 町長

今後、諮問するとか町ですることを検討して貰えるようにして、スピードアップも考えていきたい。

かな自然、先人から受け継いだ文化と歴史、そして人を思いやる地域コミュニティと融合させることで、交流人口を増やし、個性的で活気のあるまちづくりを、町民との対話と協調そして協働の信念のもと、全身全霊を傾け創造していきたい」とあるが、具体的に何を創造していくのか伺いたい。

前進する努力を続ける決意を表す

答 町長

与えられた町政の課題解決に向け、一歩でも前進できるように努力を続けるという決意を



▲花火打ち上げ場の造成状況

表したものが「全身全霊を傾けて創造する」ということです。平成25年度の新規事業に限れば、財政状況という制約を受ける中で、のまちづくりとして、保育所遊戯室の建設、ロタウィルスワクチン接種、妊産婦の歯科検診、花火の打ち上げ場の造成などを行っています。大きく目立つ、新しい事業を積極的に展開することはできないが、任期ある限りは、少しでも前進するよう、体のすべて、心のすべてで町政運営にあたりたい。

新しいものを生み出していくということだけでなく、継続しているものも含め、限られた中で、町民の声に応えていくものを思い切ってやらせて頂くといい事です。

左 一 郎
議員

県道長柄大多喜線の歩道整備について

問

国道409号線千田交差点付近の国道沿い

の歩道整備は完了していますが、県道147号長柄大多喜線の棚毛から千田地先の歩道整備は遅れているのが現状です。生徒が通学道路として利

用していますが、朝夕の通学時間帯では、非常に危険な場面を目にすることもあります。圏央道の開通を間近に控えている中で、今後交通量が増加することは間違いありません。また、西消防署付近の三途川に架かる千鳥橋は、昭和6年竣工となっており、竣工後80年以上経過しています。子どもたちが安心して通学できるように、早急に整備していくべきだと考えます。長柄町では既に歩道の整備が完了していると思いますが、本町としても早期に実現したいと考えます。町としての計画又は考えがありましたら、伺います。



▲県道長柄大多喜線の歩道整備は

県に要望します

答 町長

長柄大多喜線の棚毛から千田区間の2.4kmについては、千葉県や町村会などに国道409号線と併せて歩道整備の要望を続けてきました。本町における県道関係の整備については、長生土木事務所で実施していただいております。本町では今後圏央道の開通に

より幹線道路は多くの交通量が見込まれ特に圏央道のインター周辺では、早急な道路整備が急務となっております。歩道整備は用地の確保が肝心なことから地元の協力、特に地権者の協力が不可欠となります。議員・区長・PTAなどにより、推進委員会を立ち上げていただき、地元の熱意が県に伝わるように地元と町が一体となり、県に対する要望を行いたいと考えます。

加 藤 喜 男
議員

社会福祉法人と補助金等について

問

本町には、長南町社会福祉協議会の他に光正会、共生会、信和会があるが、社会福祉法における同格の法人としてよいか。同協議会に年額1600万円程の補助金の使途は。同協議会が運営するシルバー人材センターへの年額260万円程の補助金の使途は。町派遣職員の給

与等町負担の総額は。町派遣職員の条例整備は。庁舎の賃貸料は。

社会福祉協議会の必要性を理解いただきたい

答 町長

長南町社会福祉協議会と他の3法人は、社会福祉法に基づく法人だが、同協議会は同法109条により町の援助で

丸島 なが 議員

利用範囲を拡大します

答 町長

千葉県の助成対象が中学校3年生まで拡大され、これに伴い小学校4年生から中学校3年生まで現物給付が可能となりました。受給券更新時期の平成25年8月1日から、医療機関等の窓口で医療費を支払うことなく受診できるよう事務を進めます。

子ども医療費助成受給券	
公費負担番号	
受給者番号	
住所	
子ども氏名	男・女
生年月日	年 月 日
有効期間	年 月 日
通院	
入院	
保険調剤	
千葉県 長南町長	

▲配布される受給券

社会保障の制度の内容を周知することについて

問

20歳以上60歳未満のすべての国民は国民年金に加入しなければなりません。将来年金を受け取るには、原則25年以上の保険料納付期間が必要です。以下3点について伺います。①対象者の周知徹底は。②学生納付特

児童クラブの充実について

問

25年度から新たに小学校高学年も受け入れるということです。現在は旧幼稚園で行っていますが、①施設全体の作りが小さく使いづらいとの声があるが。②今年度は学年ごとに何人になるか。③高学年は部活動をやっているが、迎えの車はどうするか。④学校行事等の振替休業日に児童クラブの実施は。以上4点伺います。

設備を改善します

答 町長

児童クラブは、旧町立幼稚園の施設を活用し、設備、備品等は幼稚園用となっており、①トイレのドアの交換、テーブル等、児童が快適に過ごせるよう改善します。②2月末現在で、1年生17人、2年生13人、3年生13人、4年生9人、5年生2人、6年生

規定を設けることが出来るとされている。一方、「要綱」は制定や改廃が容易であり、多くの自治体が制定しているが法的な根拠はない。県では既に条例化等の見直しをしていることから、本町でも見直しを進めてはどうか。

見直しを進める

答 町長

地方自治法第114条第2項で、「普通地方公共団体は義務を課し、または権利を制限するには、法令に特別な定めがある場合を除くほか、条例によらなければならない」と規定されている。当然、町の要綱の中にも条例化を進めなければならないものもあると考えている。要綱も多種多様で、①行政内部の職員に対する事務処理、あるいは手続、内部組織等について定めたものの、②補助金給付行政にかかわるもの、③行政指導について定めたものと、大きくこの3つに分類される。今後、県の整備方針を参考にしつつ、行財政改革に要綱の条例化を位置づけ、要綱の見直しを進める。

要綱行政の再考について

問

本町には条例、規則、要綱等の例規が500ほどあり、その中に「要綱」が146程度ある。地方自治法では、普通地方公共団体は、義務を課し、権利を制限する場合は「条例」を、またその権限に属する事務に関しては「規則」を制定できると定めており、違反者には罰則



例制度については、在学する20歳以上の学生は、町に何人位いますか。③制度を知らずに申請していない対象者への対応と、更なる周知徹底はどのようにするか伺います。

答 町長

①広報ちょうなんに掲載し、周知を図っています。又、20歳になる方には、年金事務所から直接該当者に通知等が案内され周知が図られています。②平成24年度は103人。23年度は106人です。③認識していない方もいると思いますが、国がやるべき事ですが、町としても出来る限り周知します。

閉会中の継続調査報告書（要約）

学校適正配置に関する調査研究

教育民生常任委員長 松崎 剛忠

議会各常任委員会の合同による議会閉会中の継続調査として「学校適正配置に関する調査研究」を目的として平成24年11月20日・21日の2日間にわたり長野県南木曾郡南木曾町教育委員会及び南木曾町立南木曾小学校を視察しました。

南木曾町の4つの小学校（妻籠小学校、蘭小学校、田立小学校、読書小学校）について、統合が問題として取り上げられたのは昭和61年1月制定の「第1次行政改革大綱」が最初でした。教育委員会では子どもの将来性を考え、よりよい教育効果を得るために、通学区の変更（統合等）により、児童数の適正規模を確保することを優先させるべきであるという結論を出しました。



▲南木曾町にて調査を実施

これを受けて「学校教育問題協議会」を設置し、協議した結果、昭和63年12月に住民の理解と合意が得られない現状では、統合するのは時期尚早であるとの答申が出されました。

平成元年6月教育委員会では、その答申を尊重し、町と協議の結果統合しないこととしました。

その後、平成5年2月に妻籠保育所保護者会から「妻籠小学校の統合に関する要望書」が教育委員会に出されたのがきっかけとなり、「統合はやむなし」という気運が高まり、教育委員会では平成9年4月に妻籠小学校と読書小学校を統合するという結論を出しました。そこで、両校関係者および関係団体と18回におよぶ会議を重ね、平成7年議会の議決を得て、妻籠小学校と読書小学校の統合が決定しました。

一方、近隣町村との合併の動きの中で、南木曾町の3小学校（蘭小学校、田立小学校、読書小学校）の統合問題が話題になり、先送りにできない状況になりました。教育委員会では、平成15年12月に「南木曾町立小学校あり方審議会」を設置し、小学校統合問題に取り組んで

いくことになりました。延べ9回の審議会を経て、答申書が承認され、平成17年6月に町長に伝達されました。

その内容は、

1. これからの小学校教育は、1学級10人程度は必要
2. 複式学級を解消するには3校統合しかない
3. 統合の準備に2年必要
4. 統合する場所は、施設の状況及び立地条件から読書小学校
5. 統合後の児童と地域のかかわりは、今以上に積極的に活動できる環境を整える
6. 放課後や休日の過ごし方は、生涯学習と連携を取りながら進める
7. スクールバスの運行は、運行時間、乗降場所など児童への慎重な対応が必要
8. 校名は「南木曾小学校」を提案し、校歌、校章は新たに制定する

教育委員会は、8月の定例会教育委員会会議で答申内容を議決、平成17年12月の定例会で3校（蘭小学校、田立小学校、読書小学校）の統合が議決されました。

一方、統合に関する準備は、平成17年7月から行なわれ、PTA・保護者会との話し合いを進める中で、平成18年12月を目途に新小学校PTAの規約を制定し、翌年2月には3校合同PTA会議を開催しました。また、3小学校（蘭小学校、田立小学校、読書小学校）では、閉校記念行事を実施しました。

平成19年4月5日に開校式が行われ、読書小学校の校舎をそのまま利用し、「南木曾小学校」として新しい一歩を踏み出しました。

なお、児童の通学対策として5台のスクールバスが運行され、全校児童の約8割が利用しています。

南木曾町では、統合問題が浮上し、紆余曲折を経て一部統合まで11年、完全統合まで21年の月日を要しています。

長南町では、平成22年度「学校規模適正検討委員会」を立ち上げ、2年間の話し合いの結果、提言が出されました。その提言を尊重し、平成24年度には「学校適正配置検討委員会」を改めて立ち上げ、話し合いを進めているところです。

南木曾町の話聞き、統合問題の難しさを痛感いたしました。長南町においては、今回の視察を大いに参考にし、保護者・地域住民の意見を十分聞き、説明をする中で理解を得て行きたいと考えております。議員として、町民の意見の収集・集約に全力で取り組んでまいります。



議会を傍聴してみませんか

傍聴の手続きは、受付簿に住所、氏名などを記入するだけです。

町議会では、皆さんの生活に密着した問題が審議されますので、あなたも議会の傍聴にぜひお越しください。(第1回定例会傍聴者数は、延べ12人でした。)

平成25年第2回定例議会は、6月に開会されます。

日程等の詳しいことは、議会事務局(46-3390)へお尋ねください。

議会活動日誌

平成25年

- 2 / 4 ガス事業運営協議会
- 2 / 7 第1回長生郡市広域市町村圏組合議会定例会(12日、26日)
- 2 / 13 議員全員協議会
- 2 / 18 議会運営委員会
- 2 / 19 千葉県町村議会議長会定例会
- 2 / 22 九十九里地域水道企業団理事会
- 2 / 28 第1回定例議会(～3 / 8)
- 3 / 12 長南中学校卒業式
- 3 / 15 各小学校卒業式
- 3 / 25 保育所卒園式
- 4 / 2 保育所入園式
- 4 / 6 圏央道開通記念見学会
- 4 / 8 各小学校入学式
- 4 / 9 長南中学校入学式
- 4 / 12 議会広報特別委員会
- 4 / 13 長生郡市合同・圏央道開通記念プレイベント
- 4 / 24 議会運営委員会
- 4 / 27 圏央道開通式
- 5 / 7 第1回臨時議会
- 5 / 17 議会広報特別委員会
- 5 / 20 3市3町議会議長連絡協議会総会、行政視察(～21日)
- 5 / 24 千葉県南部地区議会道路整備協議会総会
- 5 / 25 水防訓練

皆さんの声を町政に

議会では、町民の皆さんのご意見やご要望を町政に反映させたいと考えています。

議会に関するご意見や議会報を読んで感じたことをお寄せください。

お待ちしております。

次回の議会報は、平成25年8月発行予定です。

TEL 0475-46-3390

FAX 0475-46-1214

e-mail: gikai@town.chonan.chiba.jp

長南町議会

図書カードが当たります!

3つの答えの中から正しいものを選びハガキに書いてお送りください。「議会報」を読めば分かります。

クイズ No.79

問1 平成25年度長南町一般会計予算はいくらですか。

- A、39億3900万円
- B、40億3900万円
- C、41億3900万円

問2 平成25年第1回定例会で、何人の議員が一般質問を行いましたか。

- A、6人
- B、7人
- C、8人

問3 常任委員会合同で研修視察した南木曾町は何県ですか。

- A、新潟県
- B、静岡県
- C、長野県

《応募方法》

ハガキに議会報の番号、答えの記号(例、問1 A)、住所、氏名、年齢、電話番号、職業(学校名)を記入のうえ応募してください。また議会報についてのご意見やご要望などを書き添えてください。全問正解者の中から、抽選で7人の方に図書カードをプレゼントします。

あて先

T297-0192

長南町長南2110番地

長南町議会事務局

締め切り 平成25年6月30日
(当日消印有効)

前回の全問正解者数は、21人で正解は問1=B、問2=A、問3=Cでした。当選者の発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

編集後記

初夏の日差しとなり、街はすっかり夏の装いに変わり活気が満ちてまいりました。

待ちに待った圏央道が開通し、1ヶ月以上が経過いたしました。茂原・長南インターが、わが町から発信されているというだけでわくわくした気分になります。皆さんは、もう何回位利用されましたか。

町議会も臨時議会に於いて行政人事の改選が行われました。議会広報特別委員会も新たなメンバーに代わり今後2年間研鑽を重ね、読みやすい、解かりやすい議会報をお届けさせていただきますので、ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

(丸島 なか)

